

# ワクワク学び隊！

## ～放課後学習支援ボランティア事業への参加～

JCD キャロット

### 実施内容

ボランティア団体広島県立生涯学習センター放課後教室「ワクワク学び隊」に所属し、小学生を対象とした子どもたちに理科の楽しさを伝えるため、出張理科実験を実施した。

身のまわりで起こる現象について興味をもってほしいと思い、2つのプラスチックコップと水を使って、何も見えないところから、絵が浮き出てくるという実験を行った。

また、今年度からは、今までの出張理科実験をマニュアル化している。それによって、4年間行ってきた実験を来年度以降も行うことができ、依頼時にマニュアルから指定していただいた理科実験を行えるようにする。

### 実施スケジュール

① 財団法人広島市未来都市創造財団 広島市湯来南公民館

・平成 23 年 8 月 11 日 (木) 10:00～11:30

実施者:JCD キャロット 10名 参加者:小学生1～6年生 9名

#### [感想]

初めての実施ということで、不安でいっぱいだった。子供への接し方など慣れていない面もあったが、子供たちが意欲的に実験してくれたおかげで、楽しく理科実験を行うことができた。コップに絵を描くときに、私たちが想像していたより子供たちの発想が豊かで絵のアイデアがたくさんでたことに驚いた。今後に向けての改善点もたくさん見つかかり、次回からの活動に繋がる理科実験になった。

② 阿品市民センター(廿日市市)

・平成 23 年10 月 8 日(土) 10:00～12:00

実施者:JCD キャロット 14名 参加者:小学生1～6年生 20名

#### [感想]

全体的に前回の反省を活かすことができたと思う。事前に阿品市民センターに下見に行ったことによって部屋の広さの確認ができ、部屋が狭かったため2つの部屋に分けて実験を行った。低学年と高学年で部屋を分けることにより、同じペースで作業を進めることができ、1人1人が集中力を途切れさせることなく真剣に興味をもって取り組んでもらうことができた。応用実験のとき、子どもたちから現象についての質問がたくさんあり、とても積極的に参加してくれる姿を見て嬉しく感じた。

### ③ 熊野町民会館(安芸郡)

・平成 23 年 11 月 19 日(土) 10:40～11:50

実施者:JCD キャロット 11 名 参加者:小学生1～4年生 10 名

#### [感想]

今回は参加人数が 50 名だと聞いていたので(実際は学校行事などで人数は大幅に減った)、本来行う予定だった全反射の実験ではなく昨年度に行ったダイラタンシーの実験を行うことにした。自分たちではやったことのない実験だったが、先輩方からアドバイスをたくさんいただき、自分たちでも新たな工夫を加えたので、実験を成功させることができた。子どもたちは実際に「ダイラタンシー現象」を見て、とても驚いていた。また、子供たち自身でダイラタンシーを作ることに、大変興奮している様子だった。

また今回はワクワク学び隊から初めての依頼であったため、広島県立生涯学習センターからの取材も受けた。そのことは広島県立生涯学習センターのホームページに掲載されている。

URL:

広島県立生涯学習センター ワクワク学び隊

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/gakushu/center/center/model/wakuwaku/teamsyokukai.htm>

#### まとめと抱負

今年度の JCD キャロットはボランティア団体に所属した。それにより対象が園児から小学生に変わり、より活動の幅を広げることができた。実験をしているときの子どもたちはたいへん興味をもち真剣に楽しく取り組んでくれた。

また、昨年度に続き訪問先にアンケートに協力していただいたところ、「楽しかった」・「わかりやすい説明だった」などうれしい言葉をいただくことができて、これからの自信につながった。

この出張理科実験を通して、企画をたてることの大変さや難しさを実感すると同時に、成功した後の達成感も味わえた。年下の子どもと関わることにより、自分たちにはない感性から学ぶことも多かった。

今後は、2月に吉島小学校への訪問と、ワクワク学び隊での報告会を予定し、さらに自分たちでも依頼をしてより多くの理科実験ができるように努める。

